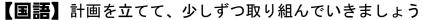
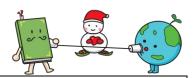
学習課題(小学校5年生)





<学習内容>

- ◆「見立てる(46~47ページ)」に取り組みます。
 - (1) 文章の中で繰り返し使われている言葉をノートや取組シートに書きましょう。
 - (2) 筆者の考えに対して自分の考えをノートや取組シートに書きましょう。「そのとおりだ。そうかもしれない。」と共感・納得したことや、「分からないな。そうなのだろうか。」と疑問に思ったことを自分の考えとしてまとめましょう。
- ◆「言葉の意味が分かること(48~57ページ)」に取り組みます。
 - (1) 48~53ページを音読します。
 - (2) 「見立てる」を参考に、「言葉の意味が分かること」の本文に段落の番号を書きましょう。
 - ※「言葉の意味が分かること」は全部で12段落あります。文の始まりが一マス空いているところが、段落の目印です。①~⑫の番号を教科書に書きましょう。
 - (3) 「言葉の意味が分かること」の文章構成は次のようになっています。 「初め」…①段落 「中」…②~⑩段落 「終わり」…⑪~⑫段落 「初め・中・終わり」の構成を意識して、もう一度音読しましょう。
 - (4) 「中」の部分は、書かれている内容によってさらに2つのまとまり に分けることができます。書かれている内容に着目して、「中」を 「中(1)」と「中(2)」に分けましょう。また、なぜそう分けたの か、自分の考えを書きましょう。下の例を参考にしながらノートや 取組シートにまとめてみましょう。

(例)				
•「中(1)」…	②段落~_	段落	·「中 (2)」···	段落~⑪段落

〈自分の考え〉 なぜ、このように分けたのかと言うと、

◆新出漢字「過」~「能」をノートや取組シートに練習します。(読み方や 筆順などは、P287に載っています。)

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

・学習した内容を後から確認する場合は、「見立てる」の(2)や「言葉の意味が分かること」の(4)で書いたお子さんの考えを読んであげてください。

【社会】



<学習内容>「わたしたちの国土」

- ◆「国土の気候の特色」(教科書 42~47 ページ) について、取組シートや ノートにまとめよう。
 - (1) (教科書 42~43 ページ) 長野県松本市の位置を地図帳で確認しましょう。また、教科書の写真や文をもとに、松本市の四季の様子をそれぞれまとめましょう。
 - (2) (教科書 44~45 ページ) 日本では夏と冬に<u>季節風</u>がふきます。季節 風とはどのような風ですか。また、日本の<u>気候</u>にどのようなえいきょうを与えているのでしょうか。 ことば(P42)
 - (3) (教科書 46~47 ページ) 各地の気候には、どのような特色があるの でしょうか。下の()に言葉を入れましょう。) のえいきょうによって、(〈日本海側〉○季節風と() に 多くの()がふる。) のえいきょうによって、() に 〈太平洋側〉○季節風と(多くの()がふる。 **〈瀬戸内海〉**○太平洋側の気候と似ていて、()がやや少ない。 〈南西諸島〉○気温が高く、降水量が()い。 〈北海道〉 ○寒さがきびしく、年平均気温が () い。 〈中央高地〉○夏と冬の()が大きい。)があり、6つの特色ある気候に分 **(まとめ)** ○日本には、(けられる。

く保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

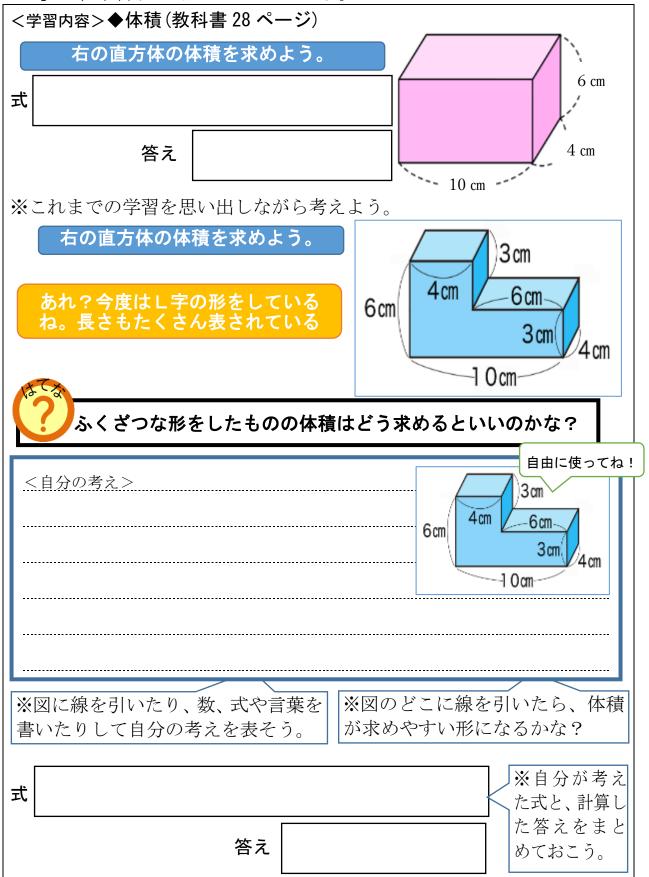
- ・教科書 P46 のまなび方コーナーに書かれているように、グラフから気候の特色を捉えることはとても有効です。
- ・桜前線、梅雨入り、梅雨明け、台風、初雪、初霜など、季節を表す言葉と四季のある 日本の気候を関係付けると効果的です。
- ・梅雨や台風、季節風の影響について、デメリットだけではなくメリットも考えることで、**多**面的に捉える力が付きます。
- ※<u>5/11~15、5/18~22</u>の学習課題の解説動画をそれぞれ の週の学習課題ページに公開中ですので、ご覧くださ い。今週の学習課題解説動画も後日公開予定です。



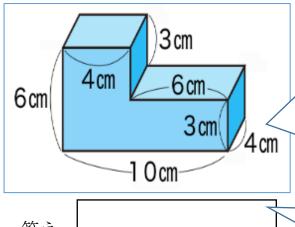
札幌市 IP 臨時休業中の学習課題の各週のページから解説動画を御覧いただけます。 今週の動画も後日公開します。

【算数】

「※」は、学習する時のアドバイスです。



次の式で表した人がいたよ。 4 × 4 × 6 + 4 × 6 × 3 。図をどう見たのか考えよう。



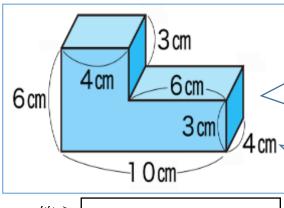
※どうやら2つの図形に分けて考え ているようだよ! 4×4×6は図の どこのことかな?それが見えたら、次 は $4 \times 6 \times 3$ を探そう!

2つの図形が見えたら、線を引いて見 えるようにしよう。

※計算して自分の答えと 同じか確かめてみよう。

答え

次の式で表した人もいました。 $4 \times 10 \times 6 - 4 \times 6 \times 3$ 。図をどう見たのか考えよう。



※これも2つの図形で考えているね。 4×10×6の図形って、どんな図形か な?あれ?最初にやったような…。

2つの図形が見えたら、線をかいて見 えるようにしよう。

※引き算になっているところにも着目 してみよう。

答え

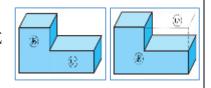
他の見方もあるかもしれないよ。時間があったら考えてみよ う。

3cm 6_{cm} -10cm

<上の式の考え方、またはふり返り>

く保護者による関わり方のポイント>◆体積(教科書28ページ)

学習した形に直して体積を求める考え方が大切です。その中 で、式と図をつなげてみる見方を大切にします。お子さんが式 を読み取る際に、右の図を見せながら式とつなげるようにする 方法もあります。



【理科】

<学習内容>

- ◆「植物の発芽と成長」(教科書 24 ページ) を読んで、温度や空気が種子 の発芽に必要か調べる方法について考えましょう。
 - ①水や空気をどのようにすると、温度と発芽との関係が分かるか、取組 シートやノートに下の表を書いて考えましょう。
 - ※条件をそろえることが大切だったね。

変える条件	変えない条件		結果の見通し
温度	水	空気	和木の兄旭し
ウまわりの空気の温度と同じ			
工まわりの空気より温度を低くする。			

- ○田の温度を低くするための方法を考えてみましょう。
- ②水や温度をどのようにすると、空気と発芽との関係が分かるか、取組シートやノートに下の表を書いて考えましょう。

変える条件	変えない条件		結果の見通し
空気	水	温度	和未り兄進し
矛ふれている。			
 多ふれないようにする。			

- ○
 分と

 の

 の

 おきましょう。
- ○
 勿を空気に触れさせないための方法を考えてみましょう。
- ◆「植物の発芽と成長」(教科書 25~27 ページ) を読んで、種子の発芽に 必要な条件について考えます。
 - ①26ページを見て、⑦① (先週の課題)、⑦② ② ② ② の実験の結果を確認しましょう。
 - ②種子が発芽するためには、何が必要であると言えるか考えて、取組シートやノートに書きましょう。

【動画を参考にみるのもよいでしょう】

NHK for School「発芽には水が必要?」

https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005302071_00000&p=box





『凝析機』 NHK for School「発芽には空気も必要?」

https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005302070_00000&p=box

く保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・この学習では、実験の条件を自分で考えることを大切にしています。
- ・条件をそろえる大切さに気付けるよう、「どうして調べる条件だけ変えるのかな」「同時 に2つの条件を変えるとどうなるのかな」などと声をかけてあげてください。

【外国語】

<学習内容> ◆教科書 18~19 ページ Unit 2「When is your birthday?」

- ・教科書 18~19ページは「誕生日やほしいものを伝えよう」です。
- ・今週も★Aと★Bのどちらかを選択して取り組みましょう。

★A:「音声・動画」を使いながら取り組む課題です。

(1) 教科書 18ページ右上のQRコードを使って、取り組みましょう。 「見る」から「A」の絵についての動画を見て、どんなお話をして いるのか考えてみましょう。

(ヒント)「日曜日は何の日?」「ほしいものは何かな?」

- (2) 先生たちが「ほしいもの」について英語で話しています。
 - ①先生たちの会話を聞きましょう。
 - ① ALTの先生が、誕生日に欲しいものは何でしょうか。
 - ② ALTの先生が、さらによろこんだ理由を考えましょう。



②ALTの先生があなたに話しかけます。①の会話を まねしながら、自分のことを答えてみましょう。

※右のQRコードが読み取れない場合は下記URLを入力してください。

- ■目付→https://youtu.be/W6C4uNq6wbU
- (2) の会話→https://youtu.be/vysEqMtt7FE

★B:「音声・動画」を見ないで取り組める課題です。

- (1) 教科書 18~19 ページを見て、英語で言えそうな物の名前を探し、 日本語で取組シートに書き出してみましょう。
- (2) (1) で書き出した物の名前を英語で言ってみましょう。
- (3) 今までの学習を思い出し、あなたが誕生日に欲しいと思うものを 英語で言ってみましょう。
 - What do you want for your birthday?
 - I want (ほしいもの). Ѿ

<保護者による関わり方のポイント>

■学習補助教材動画を配信しています。必要に応じてご活用ください。 http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/english hojyo.html

<配信内容>

「月」「序数(日付)」「食べ物」「名前の書き方」 「アルファベットの大文字」「アルファベットの小文字」





【図画工作】



<学習内容>

- ◆ 「使って楽しい焼き物」 (教科書 24~25 ページ、64~65 ページ)
- (1) 焼き物がどのようにしてつくられているか考えながら、教科書 24~25 ページの作品を見てみましょう。
- (2) 教科書 64~65ページを読み 3 種類の焼き物のつくり方をたしかめましょう。右のQRコードから、動画での解説も見ることができます。



- (3) 自分がつくるとしたら、どのような焼き物をつくりたいか考えて、 ワークシートにアイディアをかいてみましょう。
- * 学校で実際につくる時には、水を入れられるものとそうでないもの、色付けをするものとしないものなど様々な場合があります。学校で先生とそうだんしながらつくってください。

く保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

・器や花瓶、鉢などご家庭にある焼き物について話題にしてみてください。お子さんが 普段から様々な焼き物に触れて生活していることに気付き、自分ならどのような焼き 物をつくるか、思いを膨らませることができます。 ワークシート(図画工作5年生)名前

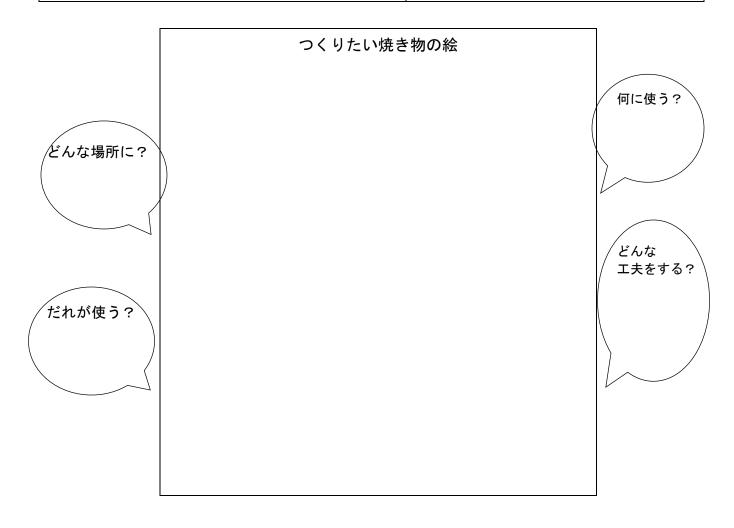
使って楽しい焼き物をつくろう

- ① 3種類のつくり方は、どのような焼き物をつくる時に使うとよいでしょうか。教科書の作品を見たり、身の回りの焼き物を思い出したりしながら書きましょう。
 - ※3種類のつくり方については、教科書64~65ページや動画を見てみましょう。

ひもづくり	板づくり	手びねり

② あなたなら、どのような焼き物をつくりたいですか。アイディアを書きましょう。

焼き物の名前	つくり方(〇で囲みましょう)	
	ひもづくり	板づくり
	手びねり	その他のつくり方

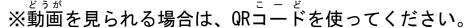


【体育】

けがをしないよう、まわりをよくたしかめて取り組みましょう。

<学習内容>

①か②のどちらかをえらんで取り組みましょう。





▶<a>①動画を使って取り組むかだいです

いっしょに「エアロビクス」にチャレンジしてみましょう。

◆②<u>動画を見ないで取り組めるかだいです</u> 4つの「エアロビクス」のステップにチャレンジしてみましょう。 8 カウント(いち・に・さん・し・ご・ろく・しち・はち)を数えながらステップ すると、リズムがとりやすくなります。なれてきたら4つのステップを つなげて、連続して取り組んでみましょう。

※好きな曲にあわせてやってみると、楽しいですよ!

(1) ステップタッチ

②ケンケン

(2かいくりかえし)

ご ろく しち はち いち に さん し











④ジャンピングジャック







③ギャロップ

(2かいくりかえし)

しはち

(2かいくりかえし)

しはち











く保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

- ・ステップを練習しているときに、8カウントを一緒に数えてあげると、リズムが取り やすくなります。
- ・同じホームページ上に、ステップを更に工夫するポイントを解説した動画も掲載して おりますので、動画を見られる場合は参考にしてください。

4つのステップのせつめい

・ステップタッチ









を に一歩 足を 開いて 手をたたきます。 次は 若に 一歩 足を 開いて 手をたたきます。 これを 2 度繰り 返します。

ケンケン

・ジャンピングジャック

いちご

にろく

さん

しはち

いち

さんした

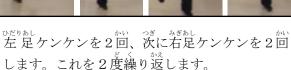
しはち













満手満党開きながらジャンプし、流は満党両手を閉じてジャンプします。これを2度繰り返します。

・ギャロップ

いち

にろく

さんしち

しはち









満端を開きながらジャンプし、髭が地面に着く時に脇をしめます。3回繰り返したら、4回首は 左のざを曲げて手をたたきます。これを2度繰り返します。(2度首は若ひざを曲げます。) 「わく・わく・おく・ぱちん」というイメージです。